

～横浜港周辺のアクセスが向上しました！～
国道357号（東京湾岸道路）根岸地区の
開通1か月後の状況をお知らせします！



国道357号の根岸地区（本牧市民公園前～磯子駅東口交差点 約3.0km）について、内陸部の交通混雑の緩和や湾岸地域の機能効率化を目的とした当該区間が開通してから1か経過した現在の状況をお知らせします。

- ◆整備内容：延長 約3.0km（全線4車線）
- ◆開通日：平成26年3月31日（月）

〈開通後の交通状況〉

- ・国道357号東京湾岸道路（根岸地区）の開通1ヶ月後の交通量は約15,000台/日でした。

〈交通量が15,000台/日減少〉

- ・開通区間に並行する（主）山下本牧磯子線〈本牧通〉を通行していた車両は、約38,100台/日から約23,000台/日に減少しました。

〈大型車が減少〉

- ・交通に大きな影響を与える大型車は6割減少しました。

〈並行する道路で渋滞が解消〉

- ・（主）山下本牧磯子線〈本牧通〉の八幡橋交差点や根岸駅前交差点の下り方面で夕方に発生していた渋滞は解消しました。



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ
横浜市政記者会 横浜テレビ・ラジオ記者会

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所

電話 045-311-2981（代表）

副所長 さとう しげたか
佐藤 重孝

調査課長 ふじひら ただはる
藤平 忠晴

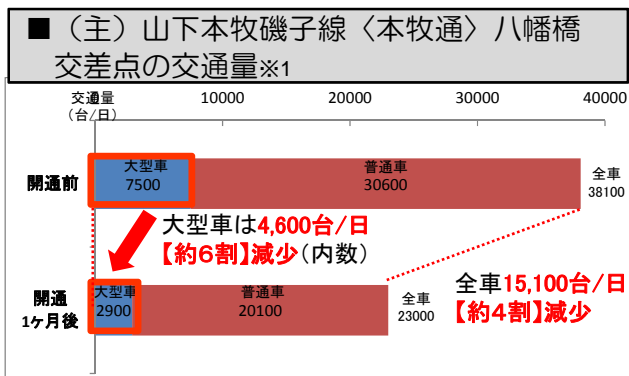
国道357号 東京湾岸道路(根岸地区)開通に伴う交通状況の変化

国道16号と(主)山下本牧磯子線〈本牧通〉が交差する八幡橋交差点では、内陸部と臨海部の結節点であることから大型車交通量も多く、混雑している状況でした。

開通後の交通状況は、開通区間に並行する(主)山下本牧磯子線〈本牧通〉の交通量が減少し、八幡橋交差点、根岸駅前交差点の混雑が解消しました。

①開通区間に並行する(主)山下本牧磯子線〈本牧通〉の交通量が減少

- ・開通した東京湾岸道路(根岸地区)の交通量は約15,000台/日です。
- ・開通区間に並行する(主)山下本牧磯子線〈本牧通〉を通行していた車両は約38,100台/日から約23,000台/日に減少しました。
- ・特に、交通に大きな影響を与える大型車は約6割減と大幅に減少しました。



② 開通区間に並行する本牧通八幡橋交差点、根岸駅前交差点の渋滞が解消

- 開通区間に並行する（主）山下本牧磯子線〈本牧通〉の八幡橋交差点や根岸駅前交差点の下り方面で夕方に発生していた渋滞は解消しました。

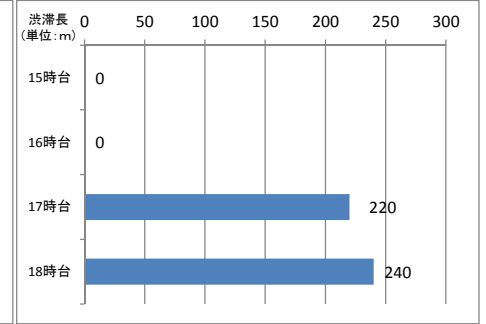
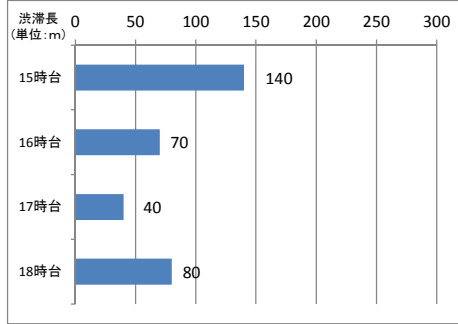
■（主）山下本牧磯子線〈本牧通〉の渋滞長※2（下り方面・夕方）

※2「渋滞長」とは、1回の青信号で捌ききれずに残った車列の長さです。

開通前 平成25年11月19日

八幡橋交差点

根岸駅前交差点



開通後 平成26年5月13日

夕方のピーク時間帯で発生していた渋滞が解消されています

